

平成25年度食育セミナー開催概要



松田高政氏の講演



意見交換の様子

高知地域センターでは、より効果的な食育活動や実践的な取組の啓発、特に子供への食育が推進される契機となることを期待し、平成25年6月30日に「食育セミナー」を開催しました。

消費者団体、教育関係者、一般消費者など28名の参加の中、楽しみながら父親としての力を身に付けようをモットーに、(株)こうち暮らしの楽校代表の松田高政氏の講演と意見交換を行いました。

松田氏は、お仕事の傍ら、こうちパパ楽会の活動を行っており、食育・野菜作り・料理教室に取り組んでおられます。

「家族で楽しく食育を学ぼう」と題した講演では、こうちパパ楽会での約10年間にわたる取り組みの中から、次の内容を中心にお話をいただきました。

1. 当時2歳だった娘が体験したパン作りの思い出を、5歳になるまで繰り返し話したこと。
2. 親子料理教室で子供が予想以上に上手に包丁を使ったのに驚いたこと。
3. 毎年恒例のキャンプの参加者から親子での思い出が出来たと感謝されていること。
4. 棚田での米作りから、自分から農業に触れる環境を作らないと体験ができないこと。
5. 子供と一緒に家庭で料理を作る機会を大切にして、増やしていること。

最後に、「地元高知の農産物をえこひいきして、見つめ直して欲しい」という期待で締めくくられました。

－意見交換で出された主なご意見－

- ・家庭での食育には、母親と父親両方の目線が必要と思った。
- ・男性も積極的に料理に参加して、技術を身に付けて欲しい。
- ・3歳児頃から学んだ事が、食にしても遊びにしても将来自立する上で大切だと思う。